1月17日、恒例となった選考会が、例年通り、東京・築地の「新喜楽」で開かれ、芥川賞には円城塔氏『道化師の蝶』(「群像」 7月号)と田中慎弥氏『共喰い』(「すばる」10月号)の2作品が、直木賞には葉室麟氏の『蜩ノ記』（祥伝社）が選ばれた。